

居合わせた人が早期に心肺蘇生法を行うことが大切

先週の金曜日は授業参観と救急救命法（心肺蘇生法）講習会へのご出席、誠にありがとうございました。授業参観では、各学年の子どもたちのがんばりをご覧いただいたことと思います。

救急救命法講習会へは、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。そして、PTA体育部員の皆様による進行のもと、美方広域消防本部からお招きした講師先生にご指導いただきました。約1時間に渡る講習会でしたが、5・6年生は高学年として頑張り、保護者の皆様も熱心に受講してくださいました。本当にありがとうございました。

美方広域消防本部の資料に、下記のことが書かれていました。

- ・1分ごとに救命率が7～10%低下する。
- ・心停止して、3～4分で脳にダメージが残る。
- ・救急隊が現場到着するまでの全国平均が、9分程度であること。

そのため講習会では、救急処置が必要となる場面に遭遇したら、居合わせた人は速やかに下記の2つを行わなければならないことを学びました。

①「救急車を呼ぶこと」と「AED」の手配 ②胸骨圧迫と人工呼吸（心肺蘇生法）

なお、上記②については、倒れている人の状況（嘔吐、顔のけが等）により、人工呼吸は行わず、**胸骨圧迫だけでも良い**ことを教えていただきました。

講習を受講し、そのような場面に遭遇したら、ためらうことなく①②を行い、**訓練したことを生かして命を救わなければならない**と改めて強く思いました。

救急救命法の開催に当たり、ご指導いただいた美方広域消防本部の講師先生、そしてお世話いただいたPTA体育部員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



プール掃除を頑張りました！

大プール



小プール



6月5日（火）、晴天に恵まれ、3年生以上でプール掃除を行いました。どの子も一生懸命に取り組み、プールが見違えるほど綺麗になりました。現在、大プールに少しずつ注水しているところです。

温小っ子はどの子も存分に水に親しみ、水泳や水遊びの楽しさ、喜びを味わってくれることでしょう。

6月21日（木）のプール開きが楽しみです。